

# 真北と磁北の両方を設定したい

B\_記号\_方位

一般注釈 (1)

タイプ編集

グラフィックス

企画用記号

実用記号

真北記号

寸法

シート上で回転

振れ角 → シート上で回転

真北

N

タイププロパティ

ファミリ(F): B\_記号\_方位

ロード(L)

タイプ(T): B\_記号\_方位

複製(C)

名前変更(R)

タイプパラメータ(M)

パラメータ	値
グラフィックス	
引出線矢印	なし
寸法	
振れ角	5.00°
全例	
ファミリID	
ファミリ仕様	
ファミリ作成者	BooT.one
ファミリ分類	記号
ファミリ更新日	2025.07.01

並べ替え

OK

キャンセル

適用

横浜市

区役所 | Language | コールセンター | チャットボット | Google 検索 | 検索

防災・救急 | くらし・手続き | 子育て・教育 | 健康・医療・福祉 | 観光・イベント | ビジネス | 市政情報

現在位置 横浜市トップページ > ビジネス > 分野別メニュー > 建築・都市計画 > 建築関連手続・法令・許認可 > 建築基準法に基づく規制・取扱等 > 磁北と真北の関係に関する取扱いについて

最終更新日 2019年3月21日

磁北と真北の関係に関する取扱いについて

国土交通省国土地理院による2000年の測定結果において、最も多くの地域の磁北と真北との差（磁気偏角）が7度となっており、市内の磁気偏角は7度を標準として取り扱うこととします。

また、上記磁気偏角によらず、太陽位置の実測や都市計画基本図（地形図）等に基づき真北方位角を求めることは構いません。

なお、適用開始日は平成19年12月1日です。

※現地測定により方位角を求める場合は、都市計画基本図（地形図）との整合性に留意する必要があります。

平成19年12月1日から

磁北

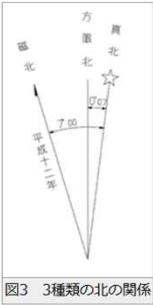
真北

7° 00'

出典：横浜市  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/yokohama/yokohama/Content/pages/links/top/north.html>

## 「真北」と「磁北」の関係

磁北は方位磁針があれば分かりますが、方位磁針のN極が示す北は真北とややズレがあり、日本付近では西側に傾いています。磁北の極点は年々変化していることもあり時間と場所によって異なります。市発行の地形図では、国土地理院発行の「磁気偏角一覧図」に基づき表示しています。平成23年3月時点では、本市内は平成12年値で概ね「7°00'」～「7°30'」となっています。なお、横浜市建築基準条例では、磁北と真北の差（磁気偏角）の標準を「7°00'」としています。（平成19年12月1日から適用）



## 本システムについてのお問合せ先

- [お問合せ先一覧](#)

×閉じる

横浜市

開庁時間：祝日・休日・12月29日から1月3日を除く、月曜日から金曜日の午前8時45分から午後5時15分まで

(C) City of Yokohama. All rights reserved.